

1 各階の展示の概要

※記載内容は観覧動線の順番です。

各階で扱う時代とテーマ		主な展示の内容
1 階	エントランス、企画展示室・講座室	<ul style="list-style-type: none"> ・通史展示を楽しむウォームアップ『歴史を楽しく学ぶ千葉介の「虎の巻」』 千葉介が示す「虎の巻」を使った歴史の学び方のエクササイズ。戦後の給食を時代別に比較し、変化の理由を解き明かす。
5 階	展望と千葉市のみどころ	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちば一望ラウンジ」 展望風景や空撮グラフィックを使い、千葉市の昔と今をひと目で見渡せるコーナー。「歴史年表」や「今の千葉市」などを通して、千葉市の移り変わりを学ぶ。
4 階	【原始・古代】千葉氏プロローグ	<ul style="list-style-type: none"> ・原始古代の様子がひと目でわかる「いにしえチバウォール」 原始古代のチバを想像イラストからわかりやすく学べる導入展示。 ・「千葉」のルーツ！木簡象徴展示 漢字地名“千葉”のはじまりを伝える木簡を特殊な展示ケースでクローズアップ。映像で映し出す文字の幻想的な演出。 ・在来馬の復元模型 日本の在来馬を等身大で再現し、イベント時には子どもの乗馬体験が可能。 
3 階	【中世】千葉氏と千葉のまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ここで千葉氏のすべてが分かる！「千葉氏シアター」 千葉氏500年の興亡の歴史、ゆかりの地などを4つの映像でまるっと紹介。 ・知られざる中世千葉の様子を知る「中世まちなみグラフィック」 千葉氏が暮らした中世の千葉を、都市の構造やそこで暮らした人々の姿、当時をしのばせる史跡などから紹介。千葉介ナビでパラパラアニメが楽しめる。 

2階	<p>【近世】 海と陸の結節点 【近現代】 千葉市の誕生</p>	<ul style="list-style-type: none"> 五大力船 1/4スケール復元模型 江戸時代に活躍した全長3メートルの迫力ある五大力船の復元模型を展示。陸と海の結節点であった千葉の湊における舟運のにぎわいを積荷の模型などで紹介。 市制施行記念アーチの再現 大正10年の市制施行時に千葉駅前に飾られた祝賀アーチを再現。悲願の市制実現に沸く千葉市の様子を表現。 
----	--	---